

# 片足切断からの復活 —

東京2020パラリンピック「走高跳」で悲願のメダル獲得へ



日本初の義足のプロアスリート

2019世界パラ陸上競技選手権3位、パラリンピック5大会連続入賞中

## 鈴木 徹 氏

2020年  
2月18日(火)

開演：午後1時30分

会場：文化ホールくるる  
(蕨市中央1-23-8・☎048-446-8311)

— 蕨市市制施行60周年記念 —

蕨市コミュニティ運営協議会研修会

鈴木氏のアスリートとしてのこれまでの経験をはじめ、出場が内定している「東京2020オリンピック・パラリンピック」の楽しみ方などについてご講演いただきます。

【定員】180人 【費用】無料 ※記念品あり

【申し込み】令和2年2月10日(月)までに蕨市安全安心推進課自治安全係(☎048-430-7834)

— PROFILE —

1980年5月生まれ。高校3年生の時に交通事故で右足の膝下11cmを残して切断。リハビリの一環で走高跳に出会うと、わずか3か月でシドニーパラリンピックの大会参加基準を越え、同競技で日本人初のパラリンピック出場。その後、数々の国際大会で好成績を収め2005年、日本初の「義足のプロアスリート」となる。パラリンピックには5大会連続で出場し入賞。現在はアスリートして活動する傍ら、教育機関を中心に全国各地で講演も行っている。

